

How are you?

Hoe gaat het met jou?

Kumusta ka?

Wie gehts?

Comment allez-vous?

Come stai?

তমিলাঈ কস্তোছ?

你好吗?

କୁଣ୍ଡପେନ୍ଦ୍ୟାଙ୍ଗ୍ରେ?

元気ですか？

안녕하십니까?

နေဂြာင်းလား?

¿Cómo estás?

Bạn khỏe không?

Как вы?

كم لاح فيك؟

Apa kabar?

はい！(肺)

「元気ですか？肺」～結核検診を受けましょう～

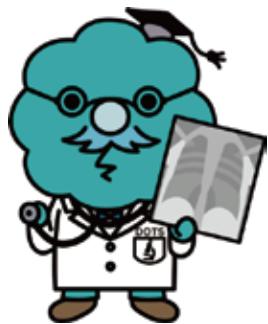
- ・咳やたん、微熱、倦怠感（体のだるさ）が2週間以上続いていませんか？
- ・いつもの風邪と決めつけてしまわずに早めに医療機関を受診していつもと違うところを医師に伝えましょう。



✿ 結核は昔の病気ではありません

～今でも国内で年間15,000人以上が発症しています～

- 結核は、今でも年間15,000人以上の新しい患者が発生し、約2,000人が命を落としている日本の主要な感染症です。
- 結核を発症しても、早期に発見できれば、本人の重症化を防げるだけではなく、大切な家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。
- 早期発見のためには、早めに医療機関を受診すること、定期的な結核健診の受診が必要です。



✿ 結核の感染

～結核が進行すると周りの人々に感染を拡大させてしまいます～

- 結核の症状（長引く咳・たん、微熱、体のだるさなど）には特徴的なものが多く、早期には目立たないことが多いため、とくに高齢者では気づかぬうちに進行してしまうことがあります。
- 結核が進行すると、咳やくしゃみなどによって、空気中に結核菌が飛び散るようになります。その結核菌を吸いこむことにより周りの人々に感染が拡がります（空気感染）。
- 結核と診断されても、治療を始めれば1～2カ月で周りの人々に感染させることはなくなり、6ヶ月～9ヶ月の治療期間、医師の指示どおり毎日きちんと薬を飲めば治ります。



✿ 早期発見・早期治療のためにも 結核健診を受けましょう

- 近いうちに日本で生活をする人をはじめ、すでに日本で生活している人、今後日本へ訪れる予定のある人等すべての人が、学校での定期健康診断や雇入れ時及び定期健康診断等の機会を通じ結核健診をうけて、「元気ですか？肺」と聞かれた時には自信を持って「ハイ（肺）、元気です！」という皆様の元気なお答え、お待ちしております。

